

図15. HSVの感染性の Infectivity PCR及びCPEによる検出

Infectivity PCR				CPE method			
pfu	1day	2days	4days	pfu	1day	2days	4days
200	3/3	3/3	3/3	200	0/3	3/3	3/3
20	3/3	3/3	3/3	20	0/3	0/3	3/3
2	2/3	3/3	3/3	2	0/3	0/3	0/3
0.2	0/3	1/3	3/3	0.2	0/3	0/3	0/3
0.02	0/3	0/3	0/3	0.02	0/3	0/3	0/3

種々の感染価のHSVをVero細胞に感染させた後、細胞からGene Ballによるウイルスゲノムの抽出を行いPCRで検出した。各カラムは、検体数あたりの陽性数の値を示している (infectivity PCR)。CPEによる検出では、細胞変性が見られた検体の値を示している。

図16. Poliovirusの感染性の Infectivity PCR及びCPEによる検出

Infectivity PCR				CPE method			
virus(copies)	1day	2days	3days	virus(copies)	1day	2days	3days
1×10^5	3/3	3/3	3/3	1×10^5	0/3	0/3	3/3
1×10^4	3/3	3/3	3/3	1×10^4	0/3	0/3	0/3
1×10^3	2/3	0/3	3/3	1×10^3	0/3	0/3	0/3
1×10^2	2/3	0/3	0/3	1×10^2	0/3	0/3	0/3
1×10^1	0/3	0/3	0/3	1×10^1	0/3	0/3	0/3

種々の感染価のPoliovirusをVero細胞に感染させた後、細胞からGene Ballによるウイルスゲノムの抽出を行いPCRで検出した。各カラムは、検体数あたりの陽性数の値を示している (infectivity PCR)。CPEによる検出では、細胞変性が見られた検体の値を示している。

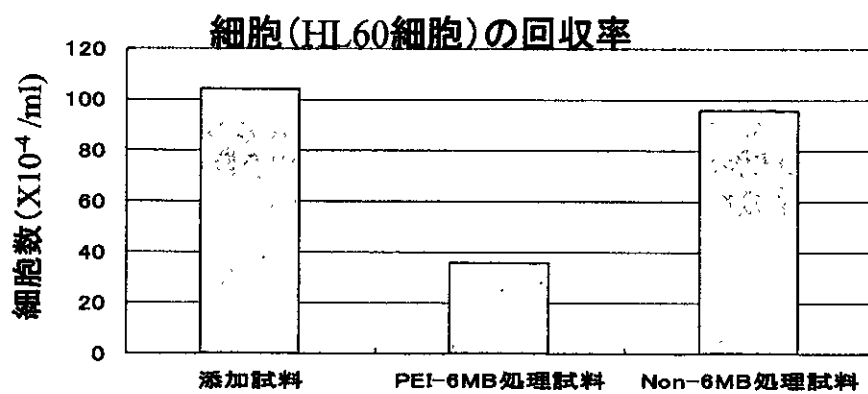
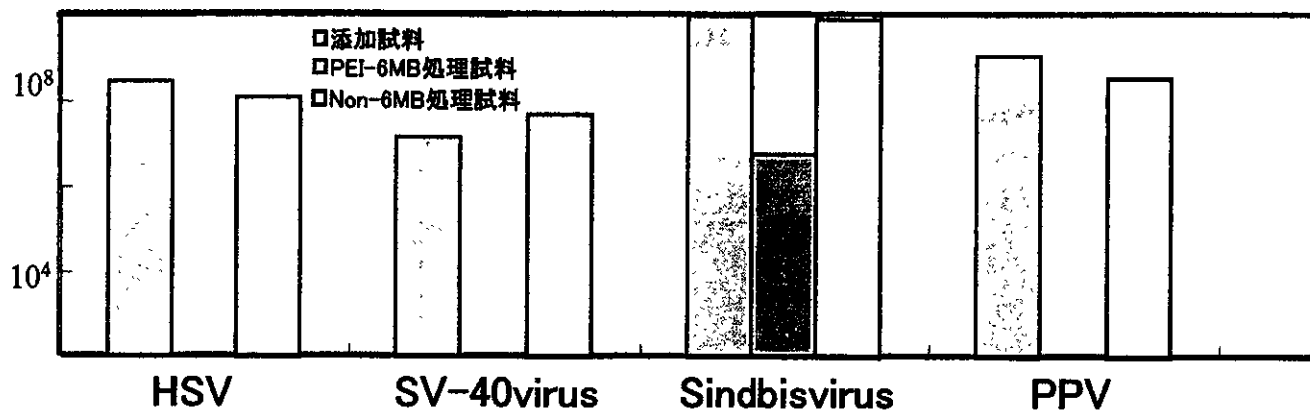
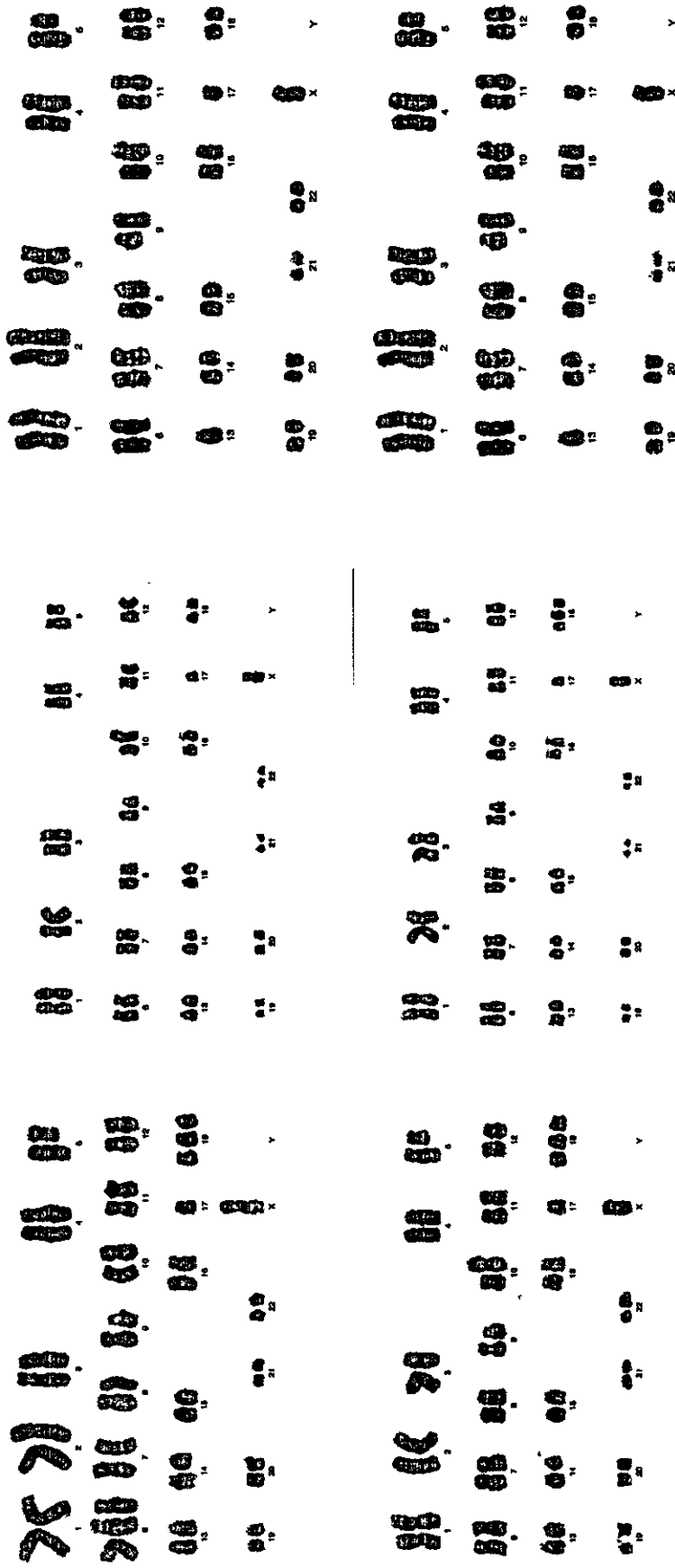


図17. ポリエチレンイミンセファローズ6MBを用いたウイルスの除去

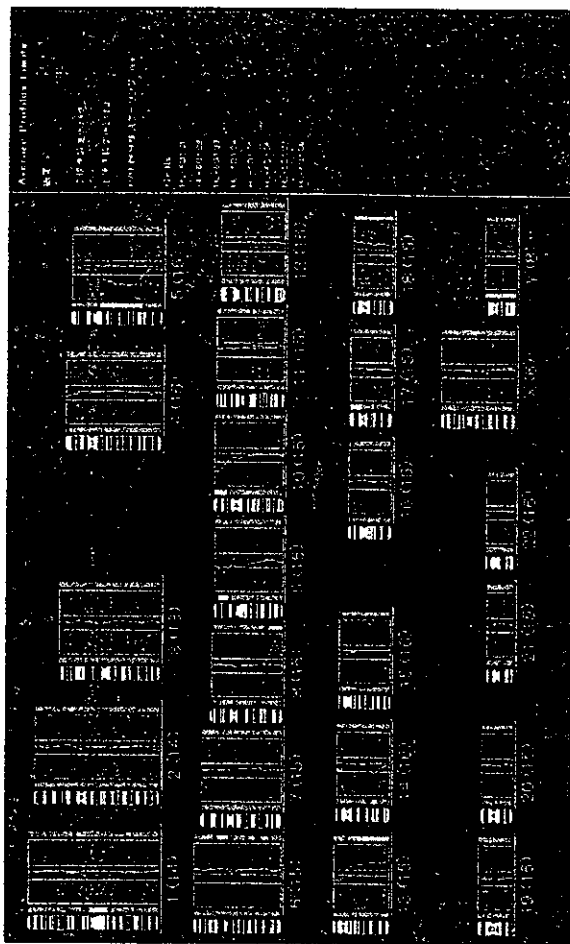
図18. HL-60細胞と HL-60RG 細胞の G-band解析



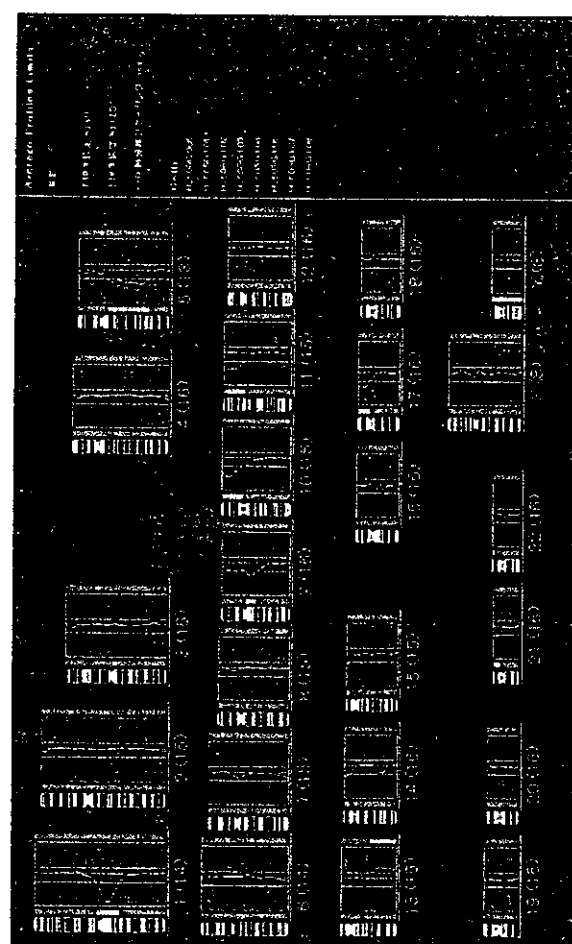
HL-60 cells

HL-60RG cells

図19. HL-60細胞とHL-60RG細胞のCGH解析



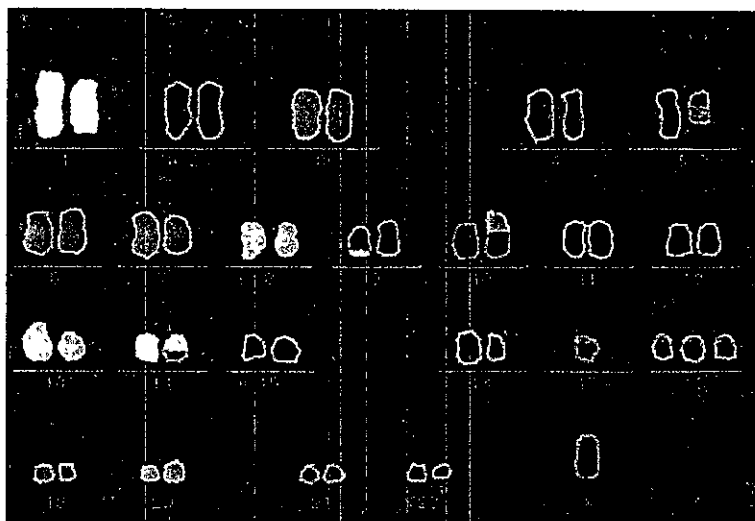
HL-60



HL-60RG

図20 HL-60細胞とHL-60RG細胞のm-FISH解析

HL-60細胞



HL-60RG細胞

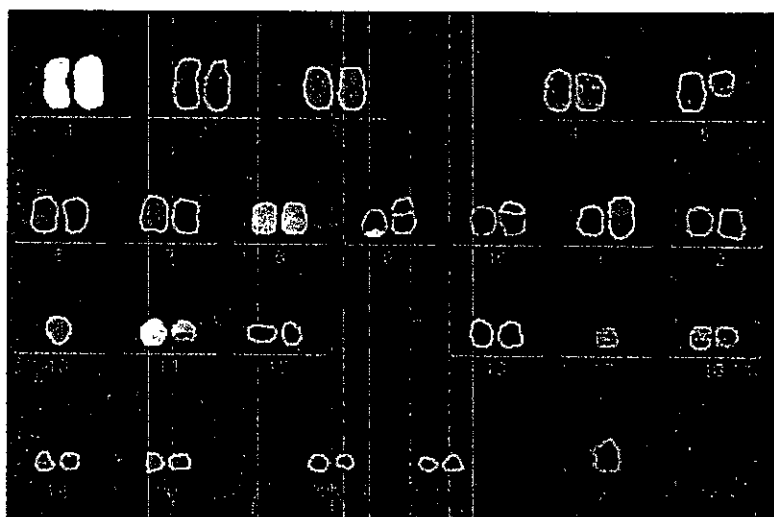
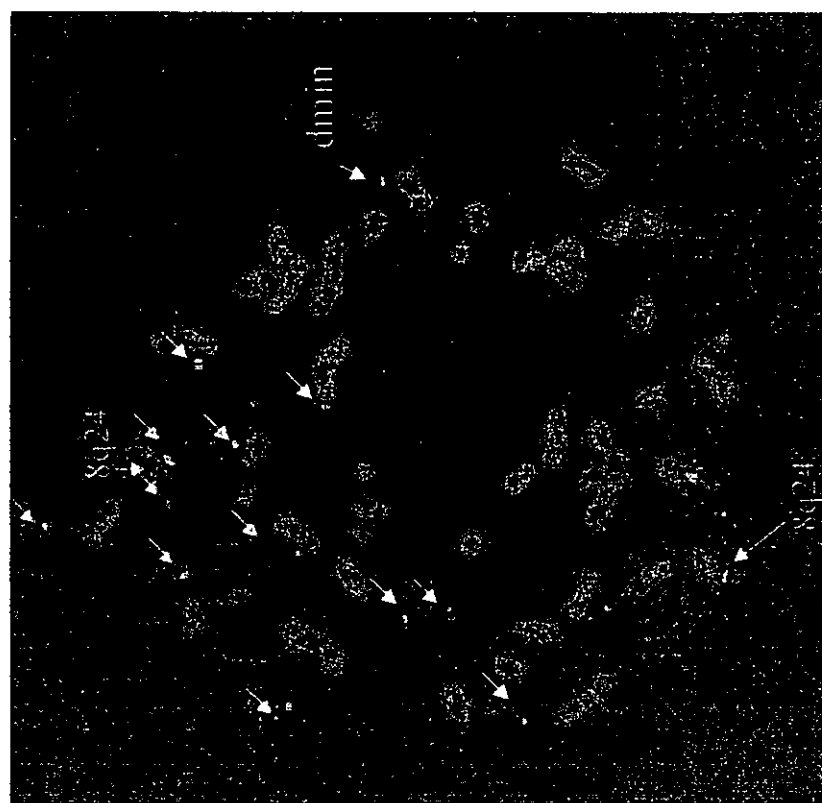


図21 c-mycプローブを用いたFISH解析

HL-60細胞



HL-60RG細胞

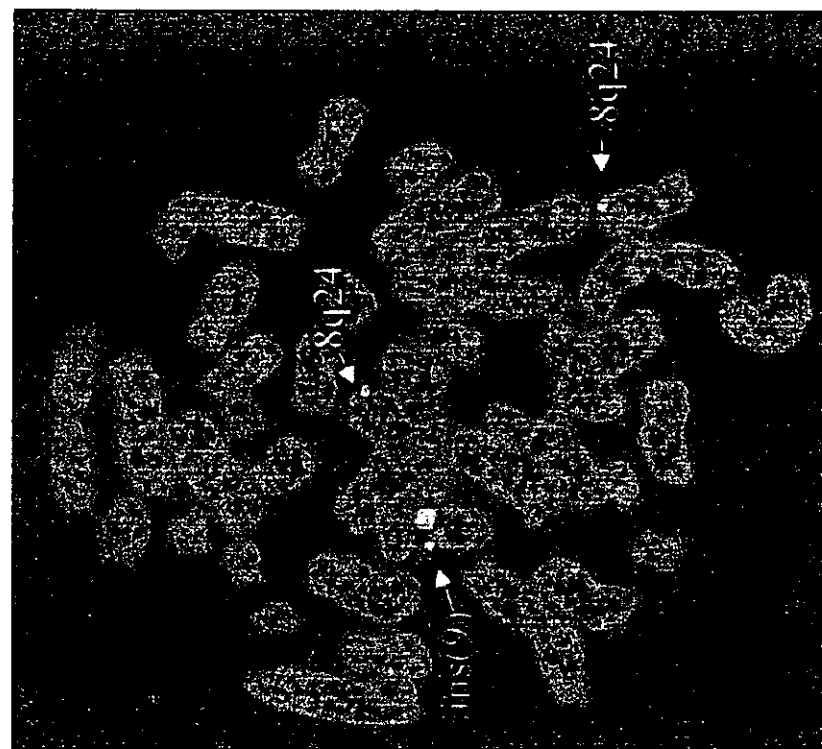
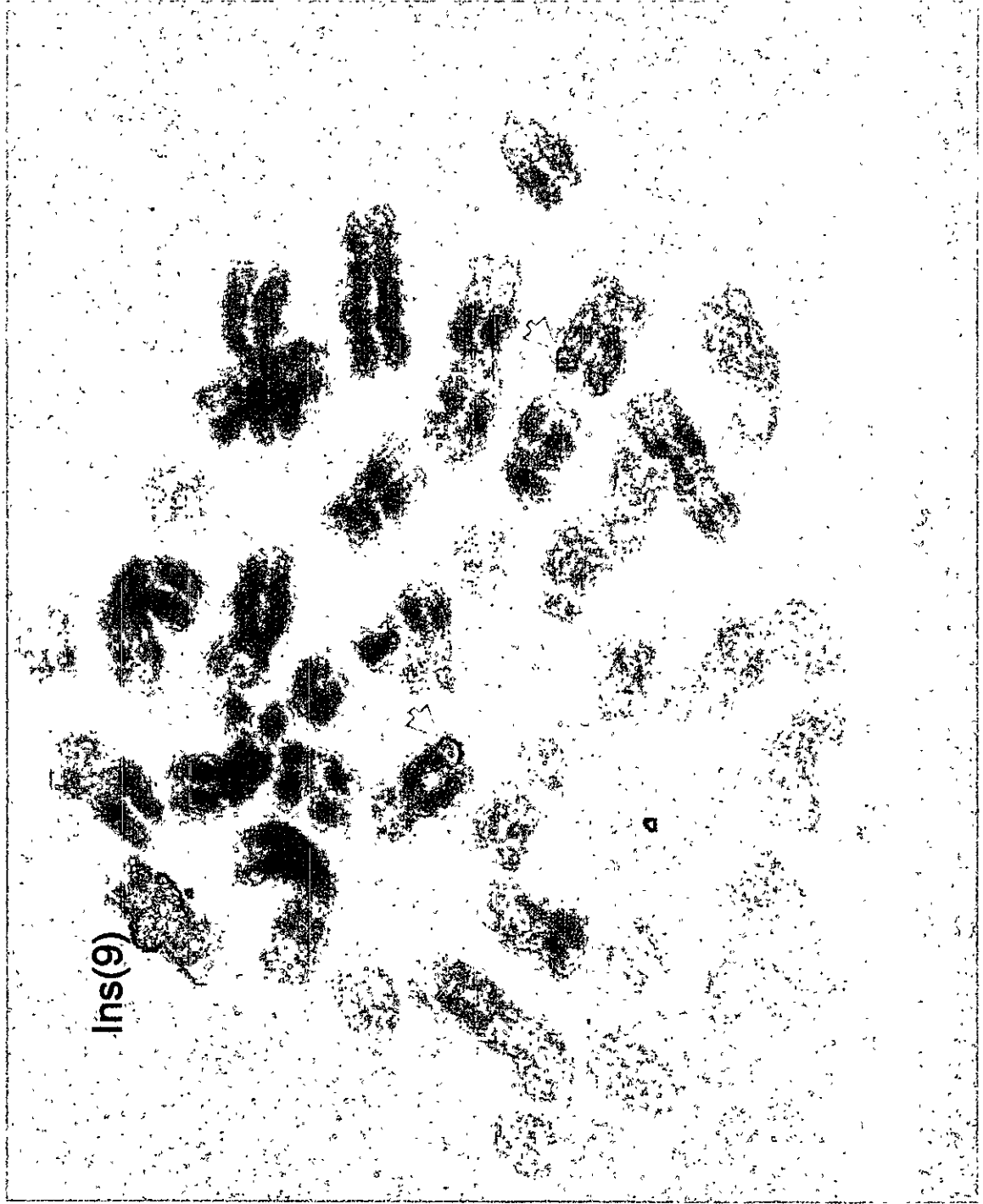


図22 c-mycプローブを用いたFISH解析とG-バンド解析を組み合わせた解析



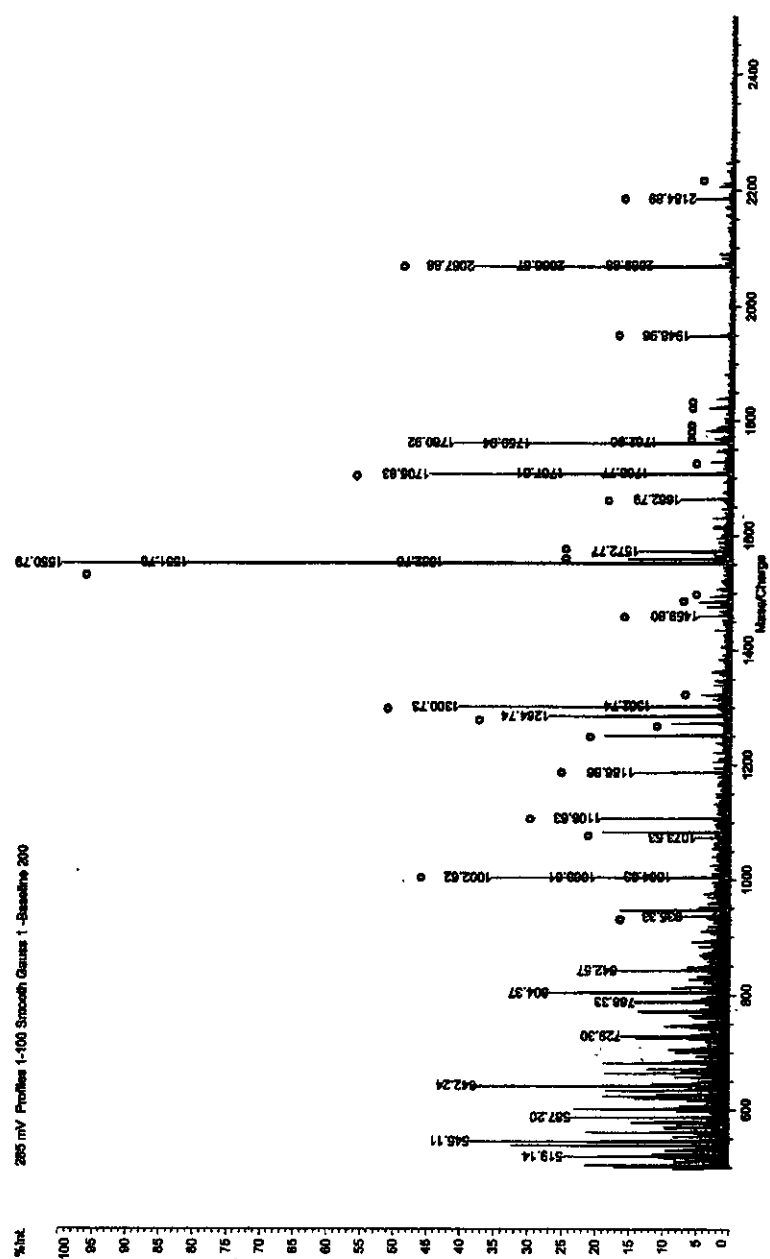


図23 HL-60RGの培養上清の二次元電気泳動のゲルから得たタンパク質をトリプシン消化したペプチドの質量分析スペクトル例
丸印の質量数をMascot検索に用いた。

細胞由来タンパク質プロファイルを指標とする細胞特性の迅速・高感度解析法の開発

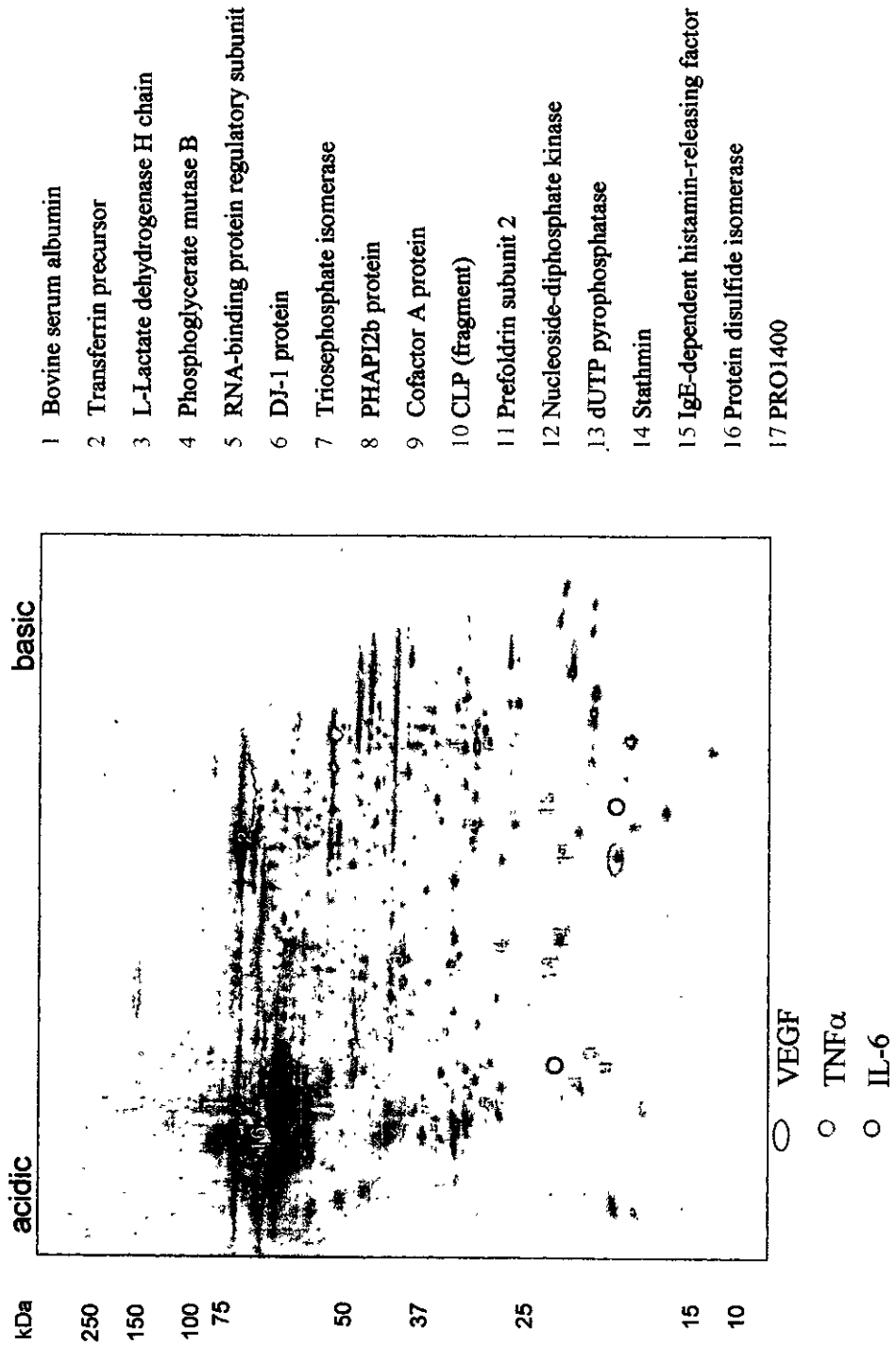


図24 HL-60RG培養上清中のタンパク質プロファイル

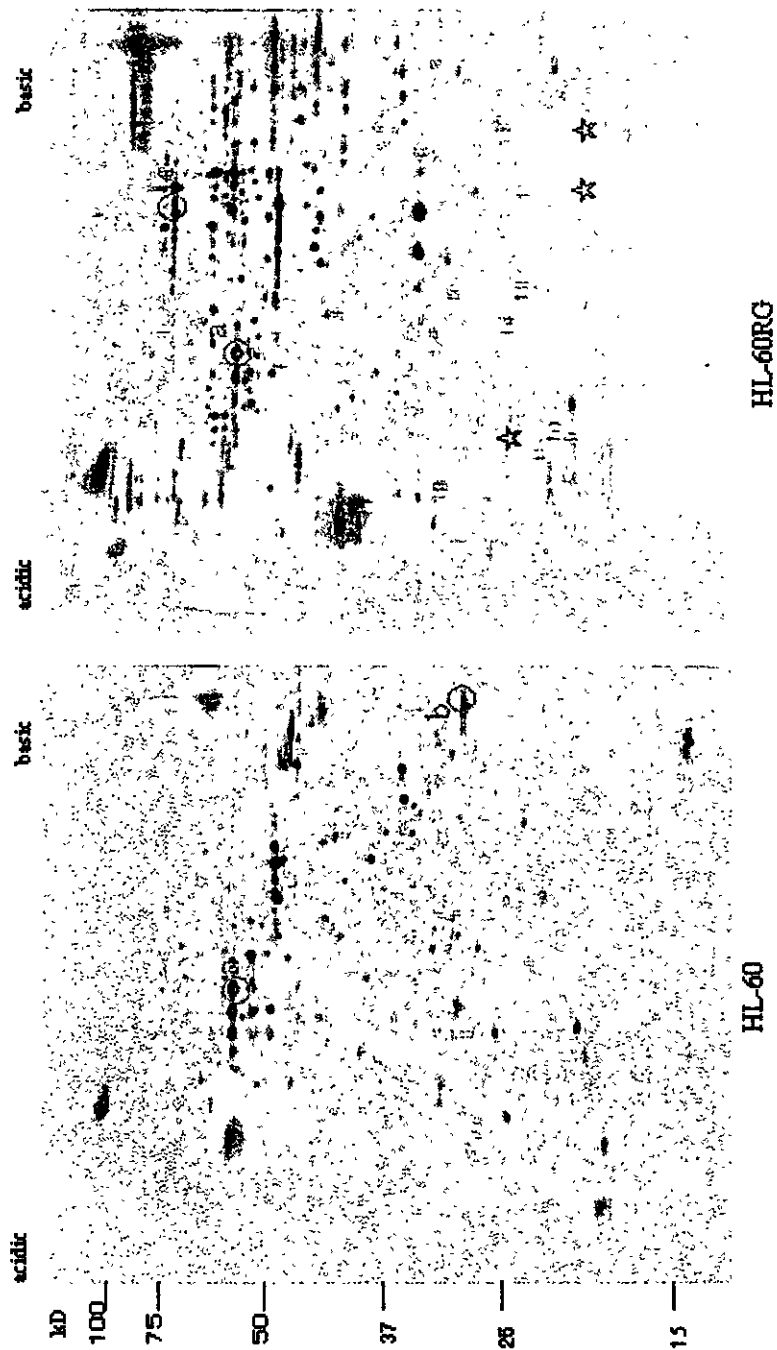


図25. HL-60とHL-60RG培養上清中のヘパリン親和性タンパク質プロファイル



	Mean \pm SD (Percent)
AC133 ⁺ CD34 ⁻	0.21 \pm 0.035
AC133 ⁻ CD34 ⁺	0.20 \pm 0.085
AC133 ⁺ CD34 ⁺	0.08 \pm 0.032

(b)

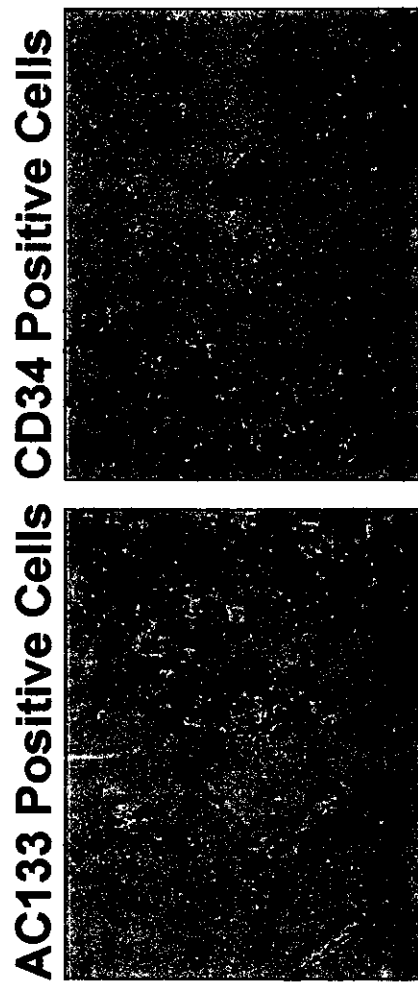


図26. AC133及びCD34陽性細胞からの接着細胞の誘導

(C)

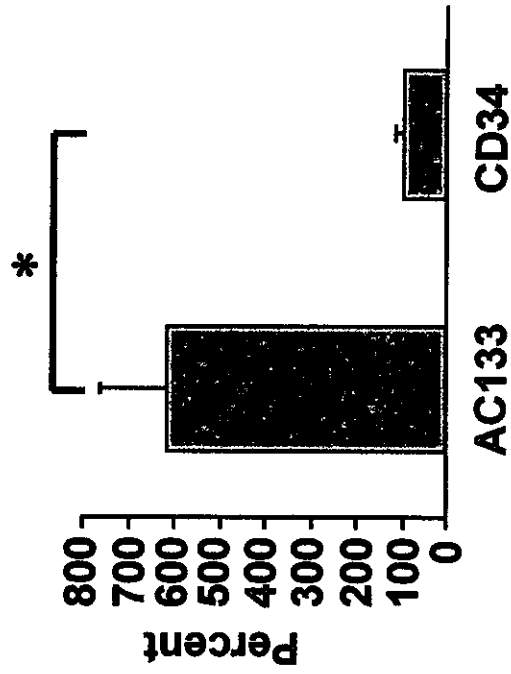
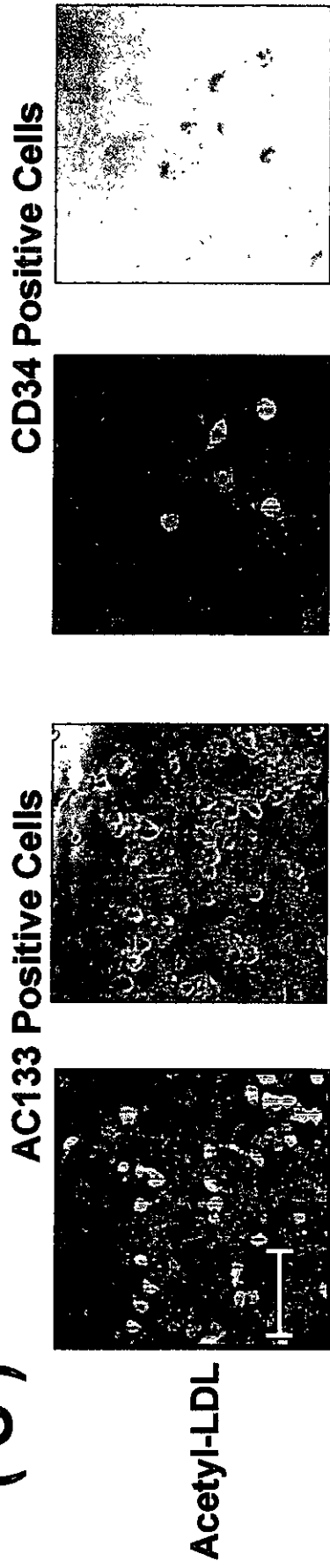


図27. 末梢血AC133陽性細胞及びCD34陽性細胞由来接着細胞のアセチル-LDLの取り込み能

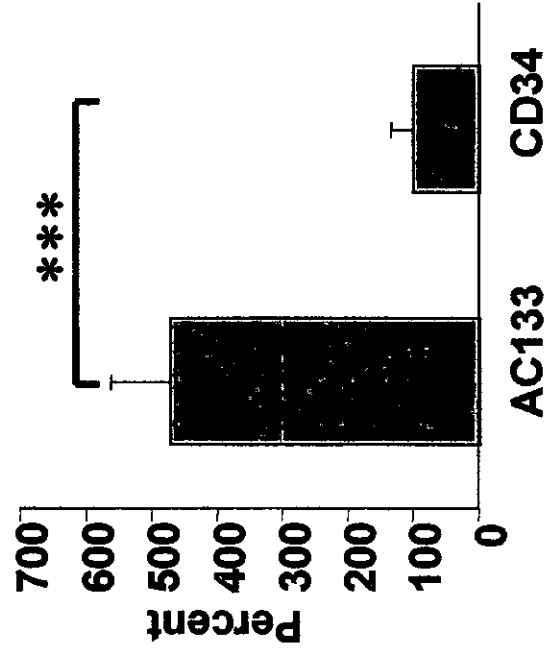
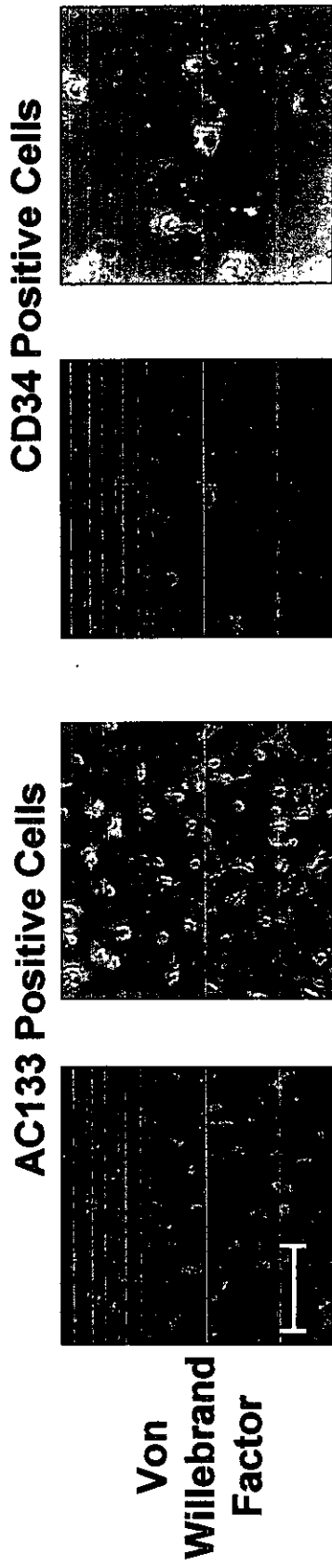


図28. AC133陽性細胞及びCD34陽性細胞由来接着細胞のvon Willebrand因子の発現

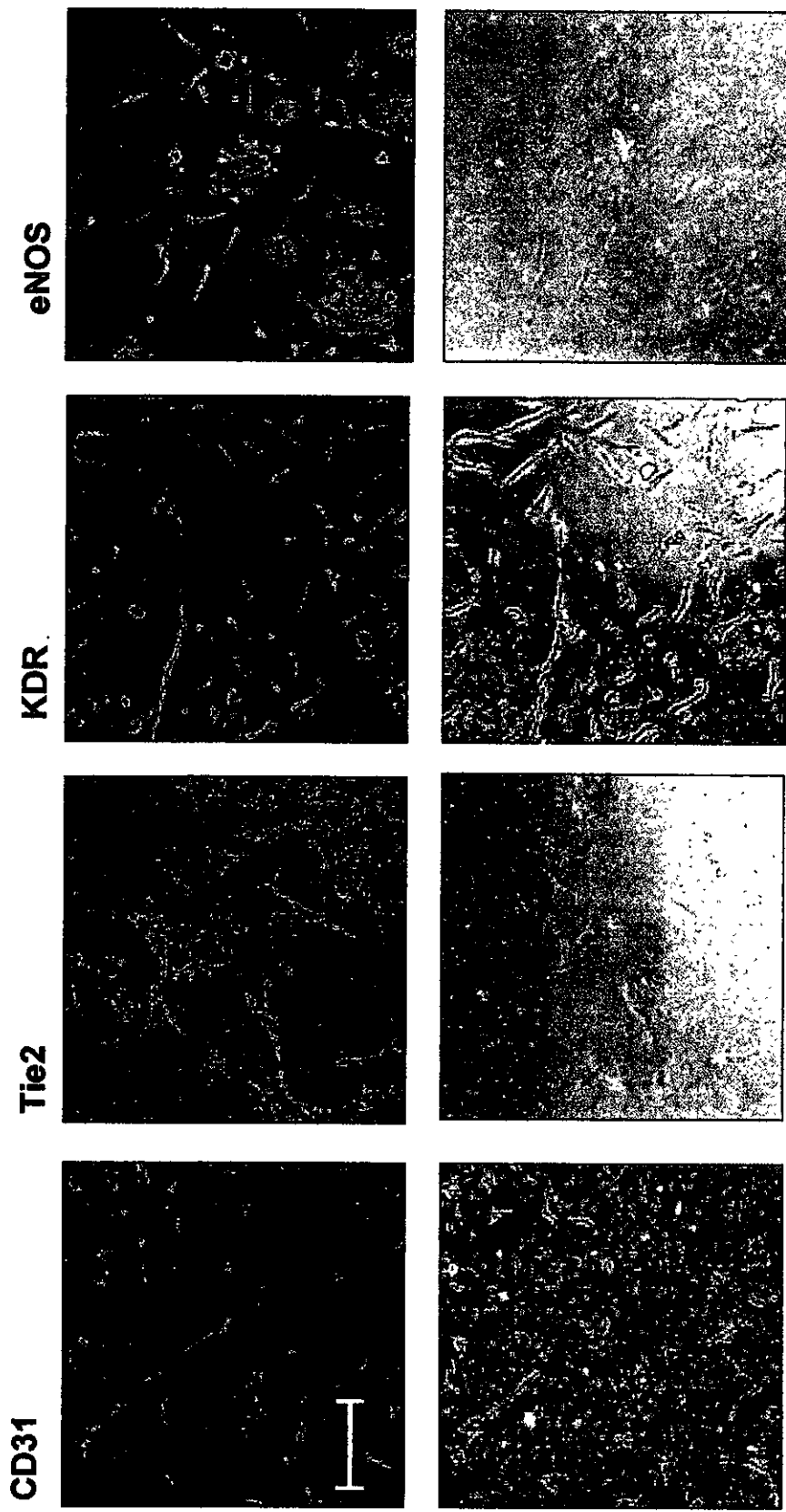


図29. AC133陽性細胞由来接着細胞の血管内皮指標の発現

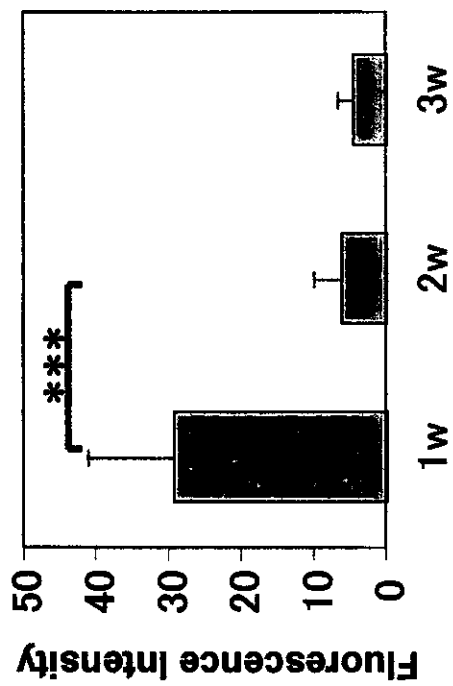
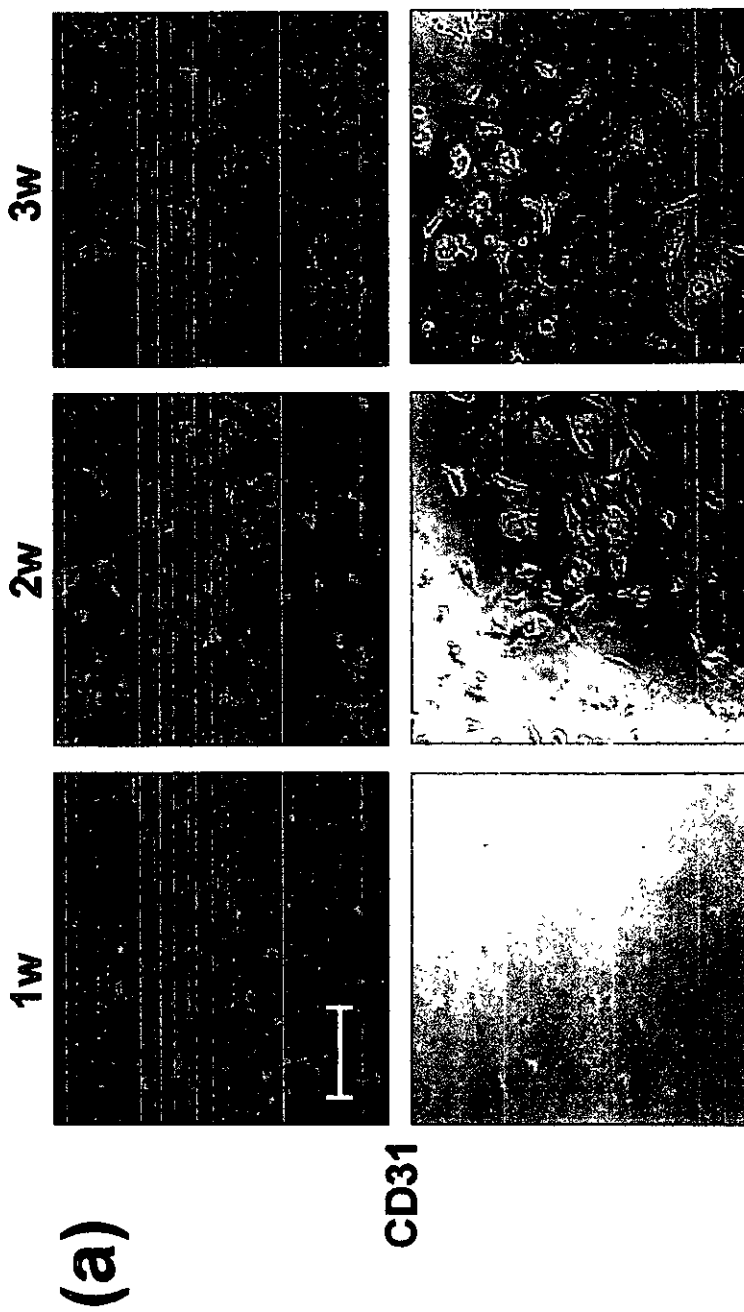


図30. AC133陽性細胞由来接着細胞のCD31発現の経時的変化

図31. 末梢血AC133陽性細胞におけるKDR発現の経時的変化

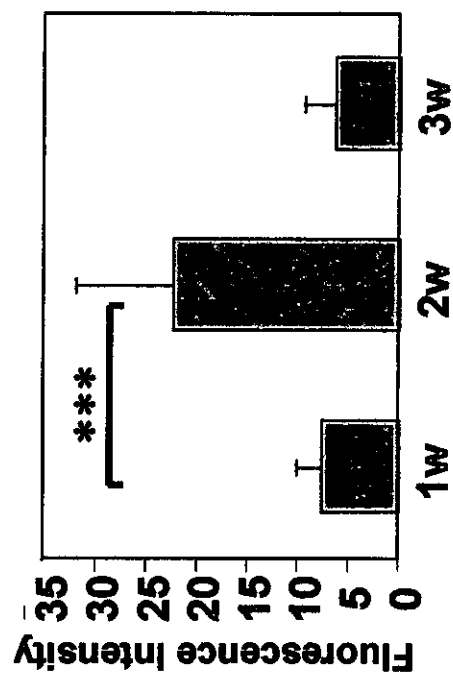
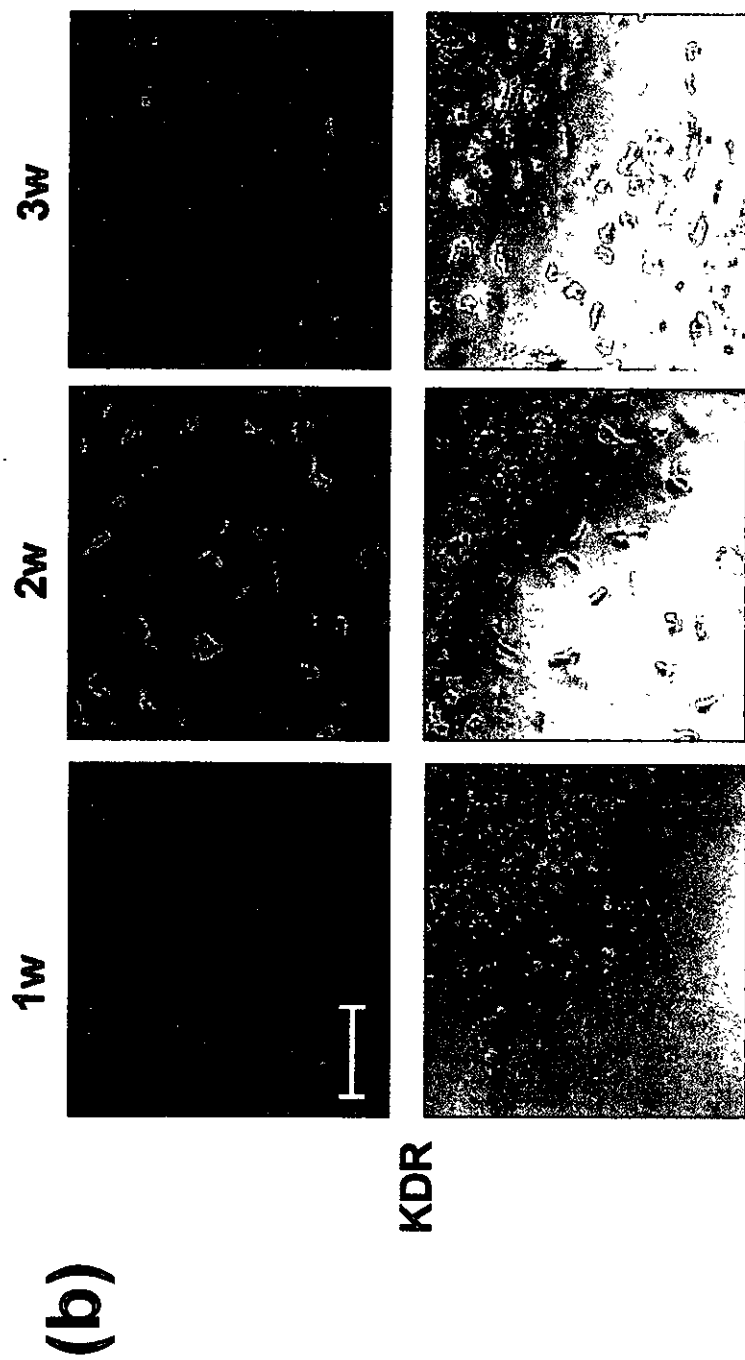


図32. AC133陽性細胞由来接着細胞におけるeNOS発現の経時的変化

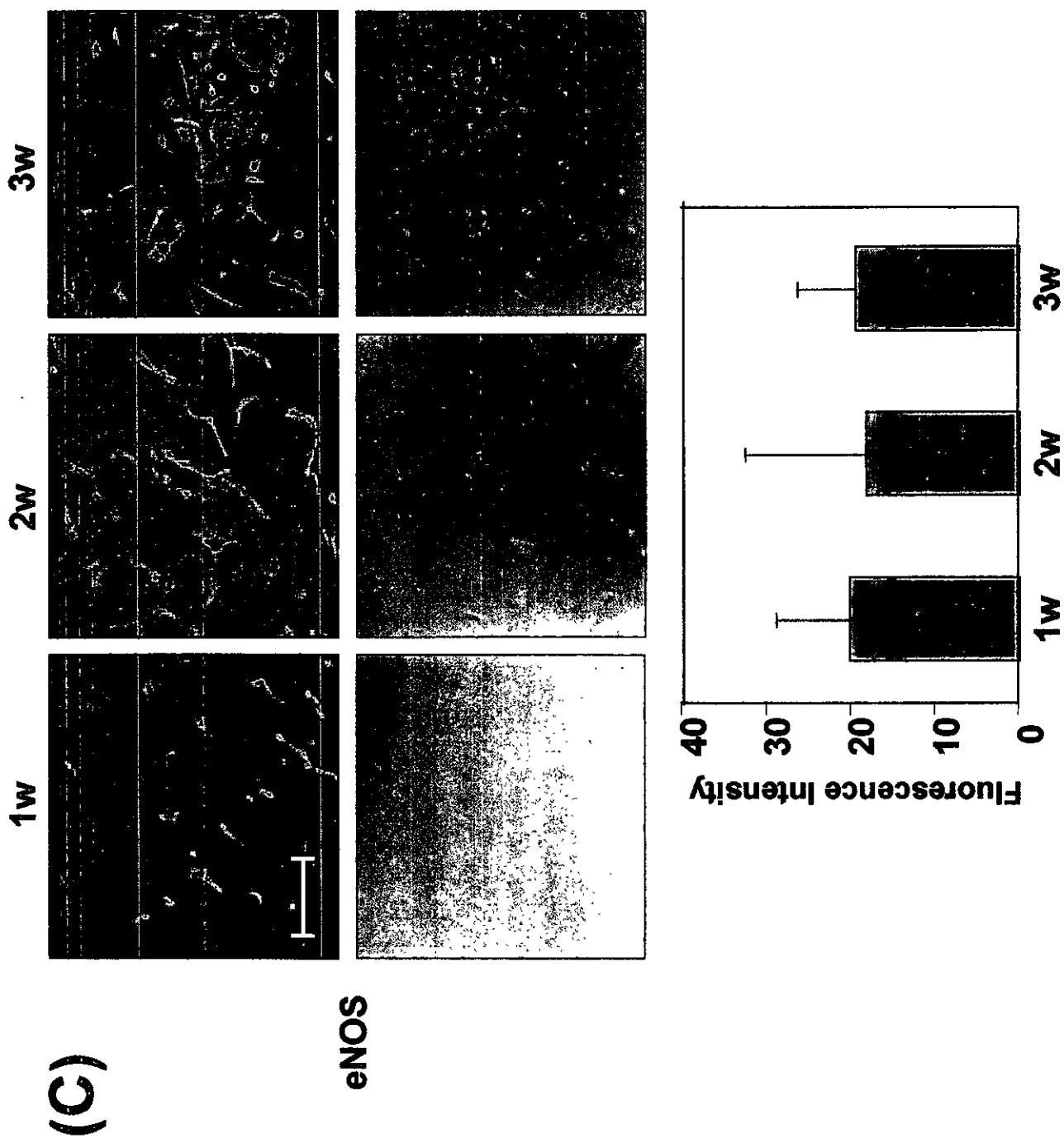


図33. AC133陽性細胞由来接着細胞におけるCD11b発現の経時的変化

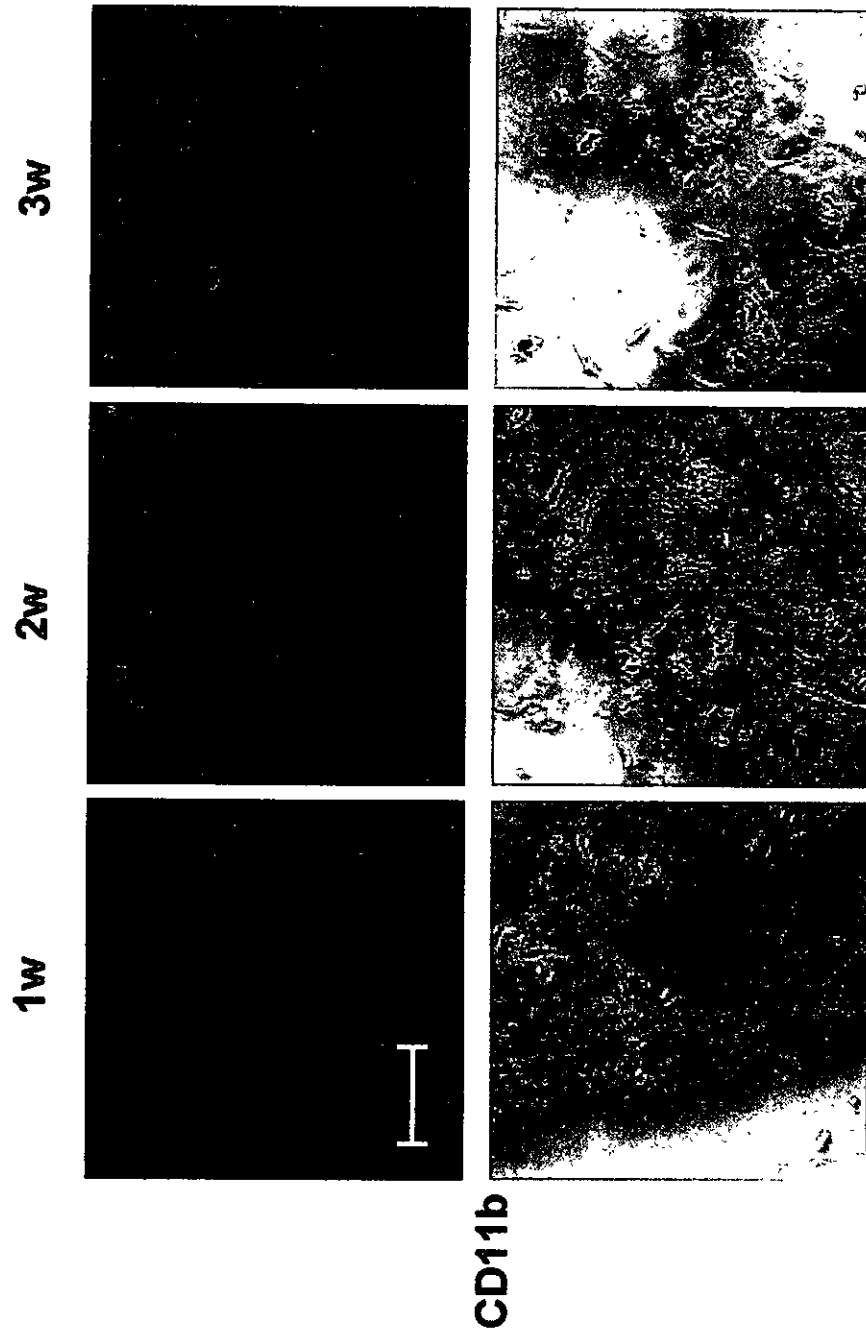


図34. AC133陽性細胞の血管内皮細胞への分化に及ぼす細胞外マトリックスの影響

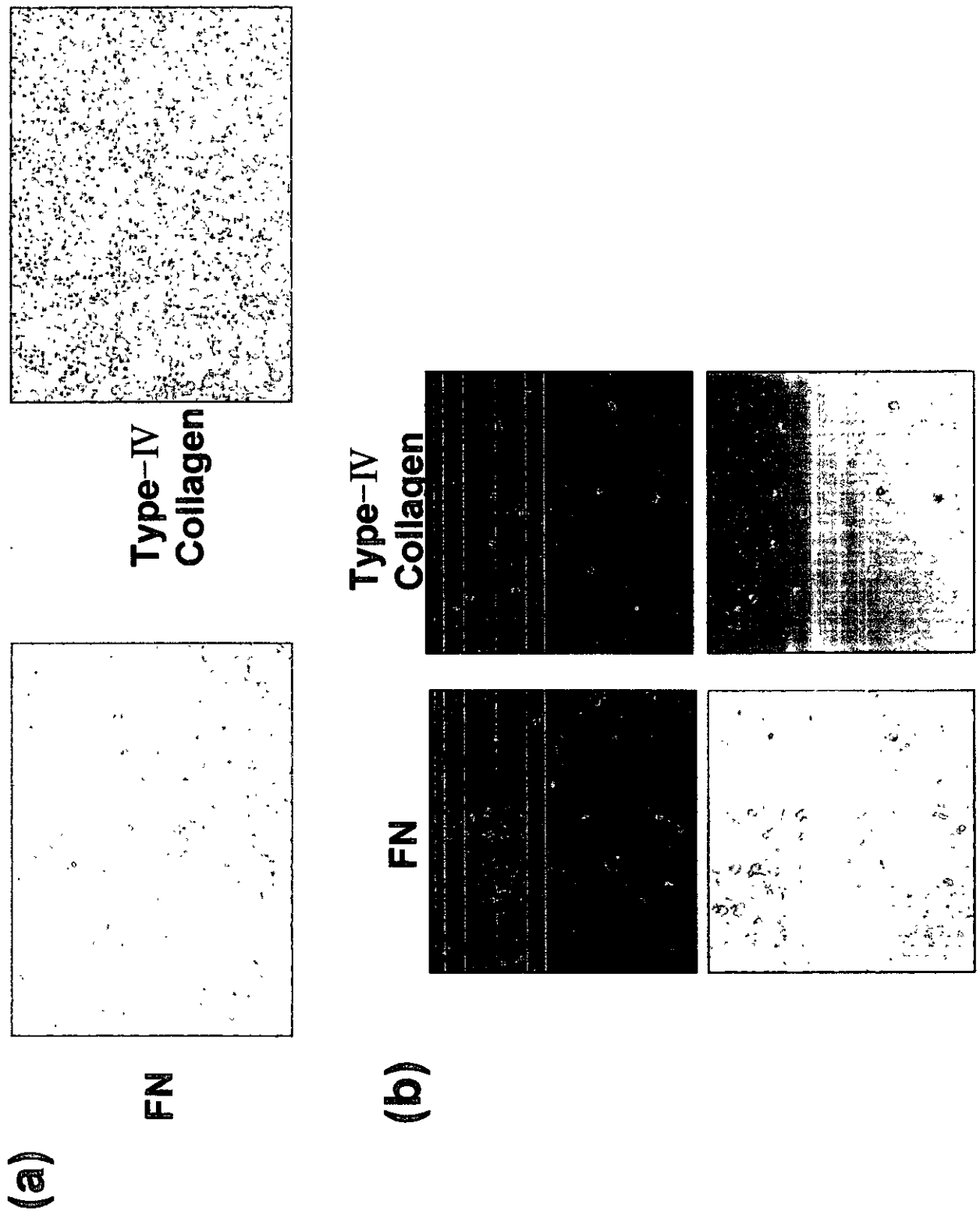


図35. 培養したAC133陽性細胞のCD31の発現とCD31強陽性細胞と陽性細胞の分離

